

精神医学 第 62 巻 総目次

2020 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特 集〕

SUN©D 臨床試験のインパクト—日本初の医師主導型抗うつ薬大規模臨床試験から学ぶ

特集にあたって……………明智龍男…3(1)

SUN©D 臨床試験の背景……………古川壽亮…5(1)

SUN©D 研究のデザイン……………渡辺範雄…19(1)

最初の抗うつ薬で十分に反応が得られなかったとき、どうすべきか？

—SUN©D 臨床試験の Step II の

概要と結果の紹介……………明智龍男…25(1)

SUN©D 臨床試験を通して日々のう

つ病臨床を再考する……………山田光彦…31(1)

統計解析計画書 (statistical analysis

plan : SAP) とは……………米本直裕…39(1)

SUN©D 臨床試験に参加して行った工夫

中央事務局から……………田近亜蘭…49(1)

名古屋市立大学病院から……………近藤真前…51(1)

高知大学医学部附属病院から……………藤田博一…52(1)

熊本大学病院から……………藤瀬 昇…53(1)

久留米大学病院から……………安元眞吾…54(1)

東邦大学医療センター大森病院、

大橋病院から……………辻野尚久…56(1)

東京大学病院から……………管 心…58(1)

北海道大学病院から……………賀古勇輝・井上 猛…60(1)

あらたまこころのクリニックから

—夜空に、「星」より輝く光る

「太陽」となることを願って……………加藤 正…62(1)

まんたに心療内科クリニックから

……………萬谷昭夫…64(1)

こころの健康クリニック可部から

—丁寧な説明と CRC との連携を

大切に！……………倉田健一…66(1)

CRC から……………築瀬裕子…68(1)

データ安全性委員会 (DSMB) の必

要性……………嘉田晃子…71(1)

研究から得られたエビデンスを日常

臨床に届けるために必要な戦略…島津太一…73(1)

精神科専門医への臨床研究のすすめ

……………稲垣正俊…83(1)

発達障害と認知症をめぐって

特集にあたって……………品川俊一郎…119(2)

ライフスパン・ディスオーダーとし

ての発達障害……………井上祐紀…121(2)

発達障害と認知症の病因・病態上の

関連……………渡辺 憲…131(2)

注意欠如・多動症 (ADHD) と若年性

認知症の鑑別

上村直人・藤戸良子・津田 敦

小松 (川村) 静香・永野志歩……………141(2)

行動障害型前頭側頭型認知症と自閉

スペクトラム症との鑑別

……………佐久田静・橋本 衛…151(2)

ADHD と早発性アルツハイマー型

認知症は神経画像で鑑別が可能

か？

林 博史・小林良太・川勝 忍・森岡大智

大谷浩……………163(2)

成人・高齢者の発達障害に対する治

療はどのようにあるべきか—注意

欠如・多動症 (ADHD) を中心に

……………小野和哉…173(2)

老年期精神科医療の臨床場面やケア

の現場での対応……………繁信和恵…179(2)

地域における児童精神科医からみた

高齢化……………有賀道生…187(2)

精神医学・医療の未来を拓く人材育成

特集にあたって……………福田正人…239(3)

これからの時代の「一般精神科医」

の育成

北野絵莉子・和辻健太・原 正吾・吉村優作

鷲田健二・青木省三……………241(3)

児童青年期精神医学の人材育成……………飯田順三…251(3)

老年精神医学の人材育成……………池田 学…259(3)

司法精神医療の人材育成……………五十嵐禎人…267(3)

総合病院精神医学の人材育成……………明智龍男…277(3)

クリニックにおける精神科医の人材

育成……………窪田 彰…283(3)

サイコオンコロジー領域における人	
材育成	岡島美朗・藤森麻衣子…289(3)
睡眠医学とてんかん学の人材育成	千葉 茂…297(3)
依存症医療の人材育成	真栄里仁・樋口 進…307(3)
精神療法家の人材育成	池田暁史…315(3)
精神医学臨床研究医のキャリア形成	
—臨床と研究は密接不可分	大森哲郎…323(3)
精神科医の経験を持つ基礎研究者の	
人材育成	田中謙二…329(3)
ベンゾジアゼピン受容体作動薬の問題点と適正使用	
特集にあたって	井上 猛…363(4)
向精神薬の多剤併用と長期処方に関	
する診療報酬改定の概要とそれに	
至った要因	三島和夫…365(4)
ベンゾジアゼピン受容体作動薬依	
存・乱用の実態	成瀬暢也…377(4)
ベンゾジアゼピン受容体作動薬依存	
の薬理学的機序	芝崎真裕・森 友久・成田 年…387(4)
ベンゾジアゼピン受容体作動薬によ	
る認知機能への影響	豊巻敦人・久住一郎…395(4)
ベンゾジアゼピン受容体作動薬と自	
動車運転	岩本邦弘・岩田麻里・尾崎紀夫…401(4)
ベンゾジアゼピン受容体作動薬と転	
倒, 骨折	小川純人…409(4)
睡眠障害治療におけるベンゾジアゼ	
ピン受容体作動薬の適正使用	志村哲祥…415(4)
不安症治療におけるベンゾジアゼピ	
ン受容体作動薬の適正使用	竹村孔明・河野敬明・稲田 健…427(4)
うつ病治療におけるベンゾジアゼピ	
ン受容体作動薬の適正使用	吉田和史・小川雄右・渡辺範雄…435(4)
精神科診療のエビデンス—国内外の重要ガイドライン	
解説	
特集にあたって	鈴木道雄…499(5)
第1章 診療ガイドラインの基礎知識	
診療ガイドラインの質と吟味のポイ	
ント	天野瑞紀・中川敦夫…502(5)
診療ガイドラインの法的性質	鶴飼万貴子…511(5)
第2章 統合失調症	

統合失調症薬物治療ガイドライン	
	稲田 健・橋本亮太・中込和幸…522(5)
Psychosis and schizophrenia in adults :	
prevention and management (NICE)	
	山口創生・藤井千代…527(5)
EBP ツールキット (SAMHSA)	大島 巖…532(5)
コラム 統合失調症に合併する肥満・	
糖尿病の予防ガイド	久住一郎…538(5)
コラム 精神疾患を合併した, 或いは	
合併の可能性のある妊産婦の診療	
ガイド	尾崎紀夫…539(5)
コラム Practice Guideline for the Treat-	
ment of Patients with Schizophrenia	
(APA)	鈴木道雄…540(5)
第3章 うつ病	
日本うつ病学会治療ガイドライン	
II. うつ病 (DSM-5)/大うつ病性	
障害 2016	渡邊衡一郎…542(5)
Depression in children and young	
people : identification and manage-	
ment (NICE)	梶屋二郎…550(5)
CANMAT 2016 Guidelines for Major	
Depressive Disorder	伊賀淳一…555(5)
第4章 双極性障害	
日本うつ病学会治療ガイドライン	
I. 双極性障害 2017	寺尾 岳…560(5)
CANMAT and ISBD 2018 guidelines	
for the management of patients with	
bipolar disorder	三浦智史…567(5)
第5章 不安症・パニック症	
①不安症	
S3 guideline for anxiety disorders	大坪天平…574(5)
②社交不安症	
Social anxiety disorder : recognition,	
assessment and treatment (NICE)	朝倉 聡…580(5)
③全般不安症/パニック症	
Generalized anxiety disorder and panic	
disorder in adults : management	
(NICE)	塩入俊樹・山本円香…585(5)
コラム 不安症・強迫症診療ガイドラ	
イン	井上 猛…593(5)
第6章 パーソナリティ障害	
①境界性パーソナリティ障害	
Borderline personality disorder : recog-	
nition and management (NICE)	林 直樹…596(5)

②反社会性パーソナリティ障害

Antisocial personality disorder : prevention and management (NICE)

……………永田貴子・平林直次…601(5)

第7章 心的外傷後ストレス障害/急性ストレス障害 子どものトラウマ診療ガイドライン

……………亀岡智美…608(5)

Effective Treatments for PTSD : Practice Guidelines from the International Society for Traumatic Stress Studies, 2nd Edition (ISTSS) ……………飛鳥井望…614(5)

Evidence-based recommendations on recognising, assessing and treating post-traumatic stress disorder (PTSD) in children, young people and adults (NICE) ……………富田博秋・富本和歩…619(5)

Clinical Practice Guideline for the Treatment of Posttraumatic Stress Disorder (PTSD) (米国心理学会) ……………小西聖子…624(5)

【コラム】心理的応急処置(サイコロジカル・ファーストエイド:PFA) フィールド・ガイド……………大沼麻実…630(5)

第8章 発達障害

①自閉スペクトラム症/自閉症スペクトラム障害

Autism spectrum disorder in adults : diagnosis and management (NICE) ……………山室和彦・飯田順三…632(5)

Autism spectrum disorder in under 19s : recognition, referral and diagnosis (NICE)/Autism spectrum disorder in under 19s : support and management (NICE) ……………伊瀬陽子・内山登紀夫…637(5)

②注意欠如・多動症

注意欠如・多動症-ADHD-の診断・治療ガイドライン 第4版一本ガイドラインを中心とした比較検討 ……………小野和哉…643(5)

第9章 摂食障害

摂食障害治療ガイドライン ……………原田朋子・宮脇 大…650(5)

Eating disorders : recognition and treatment (NICE) ……………宮脇 大・原田朋子…656(5)

【コラム】MARSIPAN (Management of

Really Sick Patients with Anorexia Nervosa), Junior MARSIPAN ……………西園マーハ文…663(5)

第10章 認知症

認知症疾患診療ガイドライン 2017 ……………足立 正・中島健二…666(5)
認知症診療連携マニュアル……………小田原俊成…674(5)

Practice Guideline on the Use of Antipsychotics to Treat Agitation or Psychosis in Patients with Dementia (APA) ……………中村 祐…678(5)

Dementia : assessment, management and support for people living with dementia and their carers (NICE) ……………栗田主一…682(5)

【コラム】かかりつけ医のための BPSD に対応する向精神薬使用ガイドライン(第2版)……………新井平伊…689(5)

第11章 せん妄

がん患者におけるせん妄ガイドライン 2019 年版……………小川朝生…692(5)
せん妄の臨床指針—せん妄の治療指針第2版……………八田耕太郎…698(5)

Delirium : prevention, diagnosis and management (NICE) ……………和田 健…705(5)

第12章 睡眠障害

睡眠薬の適正な使用・休薬ガイドライン……………高江洲義和・三島和夫…712(5)

第13章 てんかん

てんかん診療ガイドライン 2018……………神 一敬…720(5)
Epilepsies : diagnosis and management (NICE) ……………高木俊輔…726(5)

第14章 物質関連障害

新アルコール・薬物使用障害の診断治療ガイドライン……………湯本洋介・樋口 進…734(5)

Pharmacological Treatment of Patients with Alcohol Use Disorder (APA) ……松下幸生…741(5)

Principles of Drug Addiction Treatment, Third Edition (NIDA) ……………成瀬暢也…747(5)

International Standards for the Treatment of Drug Use Disorders (UNODC/WHO) ……………宮田久嗣…752(5)

第15章 その他

①精神科救急
精神科救急医療ガイドライン 2015

年版	
杉山直也・平田豊明・塚本哲司・佐藤雅美	
八田耕太郎・大塚耕太郎	758(5)
②自殺・自傷行為	
学生の自殺防止のためのガイドライ	
ン	布施泰子764(5)
Preventing suicide : A global imperative	
(WHO)	
本橋 豊・金子善博・木津喜雅	770(5)
Self-harm in over 8s : long-term man-	
agement (NICE)	村上真紀・松本俊彦775(5)
③その他	
性同一性障害に関する診断と治療の	
ガイドライン 第4版改	松本洋輔779(5)
慢性疼痛治療ガイドライン	
	西須大徳・西原真理786(5)
精神科診断分類の背景にある考え方	
特集にあたって	内山 真803(6)
Kahlbaum と Kraepelin—二人の疾患	
単位探求者	渡辺哲夫805(6)
Kurt Schneider の臨床精神病理学—	
現在の精神科診断分類の補助線と	
して	針間博彦813(6)
フランス精神医療の諸相—20 世紀	
後半から今日まで	
	阿部又一郎・大島一成823(6)
DSM 分類の背景にある精神疾患論	
—セントルイス学派の思想	古茶大樹837(6)
単一精神病学説の歴史	古城慶子847(6)
Griesinger の 精神医学体系から	
DSM-5 を吟味する	加藤 敏855(6)
精神科診断におけるスペクトラム概	
念	黒木俊秀867(6)
精神疾患のバイオマーカーを考察す	
る	
橋本亮太・松本純弥・長谷川尚美・三浦健一郎	
	875(6)
疾患単位と症候からみた精神科薬物	
療法	富田真幸883(6)
臨床遺伝学と疾病構造論	
	木下真也・金沢徹文・米田 博891(6)
「大人の発達障害」をめぐる最近の動向	
特集にあたって	内山登紀夫947(7)
大人の発達障害—診断概念の整理と	
研究テーマの動向	内山登紀夫949(7)
成人期発達障害の鑑別と合併診断—	
統合失調症, ARMS を中心に	武士清昭959(7)
成人期発達障害と気分障害・不安症	
	高梨淑子・宇野洋太967(7)
女性の ASD と女性の ASD に併存す	
る精神症状, 医療ニーズ, 慢性疼	
痛	蜂矢百合子977(7)
発達障害と認知症を鑑別するための	
臨床的特徴	山縣 文985(7)
成人期の ASD, ADHD のアセスメ	
ント	稲田尚子1001(7)
成人後に発達障害が疑われた事例へ	
の対応	宮岡 等1011(7)
成人期発達障害者の生活実態	志賀利一1019(7)
成人期の発達障害者支援施策の現状	
	日詰正文1029(7)
精神科医療における病名告知—伝えるか, 伝えるべき	
でないか? 伝えるなら, いつ, どのように伝えるか?	
特集にあたって	明智龍男1071(8)
統合失調症の病名をいつ, どのよう	
に伝えるか?	賀古勇輝1073(8)
双極性障害の病名をいつ, どのよう	
に伝えるか?	森 博史1081(8)
身体症状症(慢性疼痛)の告知問題—	
何をいつ, どのように伝えるか?	
	西原真理1089(8)
パーソナリティ障害における診断名	
告知・病状説明	林 直樹1097(8)
認知症の病名をいつどのように告知	
するか?	繁田雅弘1105(8)
神経発達症の診断名をいつ, どのよ	
うに伝えるか?	
今村 明・山本直毅・金替伸治・松坂雄亮	
森本芳郎・小澤寛樹	1113(8)
病名告知—難治がんの時代における	
変遷	
岡村優子・藤森麻衣子・森 雅紀・内富庸介	
	1123(8)
難治がんの病名を伝えるためのコミ	
ュニケーション・スキル・プロト	
コール (SHARE)	藤森麻衣子1131(8)
周産期メンタルヘルスの今	
特集にあたって	尾崎紀夫1179(9)
産婦人科医から精神科医療スタッフ	
への想い	下屋浩一郎1181(9)

地域における周産期メンタル体制構	……………樋山雅美・成本 迅…1343(10)
築一大分県における例……………佐藤昌司…1191(9)	
周産期メンタルヘルスケアにおける	
多職種連携……………立花良之・小泉典章…1203(9)	
エジンバラ産後うつ病自己評価票を	
用いた産婦健診からの妊産婦のメ	
ンタルヘルス支援—名古屋大学医	
学部附属病院における取り組み	
……………伊藤萌水・森川真子・岡田 俊…1215(9)	
妊産婦への遺伝カウンセリング	
……………畠山未来・森川真紀…1225(9)	
抑うつ症状を呈した妊産婦への認知	
行動療法	
……………蟹江絢子・久保田智香・堀越 勝…1237(9)	
東北メディカル・メガバンク事業出	
生コホートを起点とした産後うつ	
病研究	
菊地紗耶・小林奈津子・小野千晶・割田紀子	
村上慶子・小原 拓・長神風二・栗山進一	
富田博秋……………1245(9)	
産後うつ病の新規治療薬 bexanolone	
……………橋本謙二…1253(9)	
トリプトファン代謝経路に注目した	
産後うつ病のバイオマーカー開発	
毛利彰宏・齋藤邦明・尾崎紀夫・鍋島俊隆	
……………1259(9)	
精神科臨床における共同意思決定(SDM)	
特集にあたって……………藤井千代…1299(10)	
共同意思決定(SDM)の概念と現状	
……………渡邊衡一郎…1301(10)	
治療同意判断能力と意思決定支援—	
医療倫理の観点から	
……………松長麻美・藤井千代…1311(10)	
精神科救急における意思決定支援と	
共同意思決定(SDM)	
……………石井美緒・長谷川花・杉山直也…1319(10)	
精神科病棟における意思決定支援—	
平成 27 年度「入院に係る精神障	
害者の意思決定及び意思の表明に	
関するモデル事業」を踏まえて	
……………中島公博…1327(10)	
神経性やせ症の人の意思決定支援	
菅さくら・今村弥生・西園マーハ文	
渡邊衡一郎……………1335(10)	
認知症の人の意思決定支援	
……………榎山雅美・成本 迅…1343(10)	
精神障害者の身体合併症医療におけ	
る医療同意の考え方—倫理の観点	
から……………桑原達郎・滝上紘之…1351(10)	
共同意思決定支援ツール	
「質問促進パンフレット」と「診察	
サブリ」の作成の試み	
熊倉陽介・金原明子・金田 渉・笠井清登	
……………1359(10)	
意思決定支援ツール decision aid を	
活用した共同意思決定(SDM)……………青木裕見…1369(10)	
意思決定支援におけるピアサポータ	
ーの役割……………山口創生…1379(10)	
共同意思決定(SDM)の普及可能性	
……………高江洲義和…1387(10)	
若年性認知症の疫学・臨床・社会支援	
特集にあたって……………栗田主一…1427(11)	
わが国における若年性認知症の有病	
率と生活実態調査……………栗田主一…1429(11)	
若年性認知症の社会的課題……………宮永和夫…1445(11)	
若年性認知症の臨床的課題—アルツ	
ハイマー病を中心に	
佐藤泰之・太田深秀・中野明子・新井哲明	
……………1455(11)	
若年性認知症の臨床的課題—血管性	
認知症を中心に……………鈴木匡子…1463(11)	
若年性認知症の臨床的課題—前頭側	
頭型認知症を中心に	
……………川勝 忍・宮川明美…1471(11)	
遺伝が関与する若年性認知症	
……………池内 健・荒木亜希…1481(11)	
若年性認知症の本人・家族の生活実	
態と求められる支援……………小長谷陽子…1493(11)	
若年性認知症の社会支援を目的とす	
る公的事業……………中西亜紀…1501(11)	
若年性認知症の本人・家族・市民協	
働による地域生活支援……………田中悠美子…1509(11)	
若年性認知症の本人・家族の視点を	
政策に反映することの重要性和本	
人発意の政策形成の課題……………多賀 努…1517(11)	
認知症疾患医療センター実績報告書	
を用いた若年性認知症の疫学研究	
……………枝広あや子・栗田主一…1529(11)	

身体症状症の病態と治療—器質因がはっきりしない身体症状をどう扱うか？

- 特集にあたって……………明智龍男…1563(12)
- 身体症状症の診断の進歩……………富永敏行…1565(12)
- 身体症状症の早期診断の重要性とその方法……………上田剛士…1579(12)
- ニューロイメージングと身体症状症……………吉野敦夫・岡本泰昌…1587(12)
- 内受容感覚の予測処理から理解する身体症状症……………上野大介…1597(12)
- 老年期における身体症状症—認知機能との関連も含めて……………都留京子・稲村圭亮…1605(12)
- 身体症状症への薬物療法の進歩と課題……………名越泰秀…1613(12)
- 身体症状症の認知行動療法……………清水栄司…1623(12)
- なぜ ACT は身体症状症の改善に有効であり得るのか？……………武藤 崇…1633(12)
- 身体症状症の連携・集学的治療—慢性痛診療の場合……………杉浦健之・太田晴子・藤澤 瞳・酒井美枝・近藤真前…1641(12)

〔展 望〕

- 摂食障害と窃盗についての司法精神医学的考察……………梁瀬まや・村井俊哉・野間俊一…195(2)
- 医療観察法病棟の現況と展望……………竹田康二・河野稔明・平林直次…445(4)
- Cry of Pain—自殺の認知臨床心理学……………松本 昇…1651(12)

〔特別掲載〕

- 新型コロナウイルスへの精神面の対応に向けて—COVID-19 感染症に伴う精神、心理、公衆衛生・産業衛生的対応について……………高橋 晶…897(6)

〔研究と報告〕

- 退行期セネストパチー症例の長期経過—「人生後半期精神病」における位置付け……………高橋 徹・福家知則・白石 健・長田亮太・原田喜比古・高橋 翔・美谷島真理子・鷲塚伸介…211(2)

- 双極性障害を対象とした短期集団心理教育プログラム開発の試み—服薬アドヒアランスの向上を目指した取り組み……………岡崎智行・中津啓吾…333(3)
- 急性期病棟入院中および外来通院中の統合失調症患者の自閉スペクトラム症傾向、セルフスティグマ、抑うつ症状とリカバリーとの関連についての検討……………小松 浩・大野高志・米田芳則・藤田 亨・鈴木由美子・菅原惣治・角藤芳久…455(4)
- 薬学生に対する動機づけ面接の短時間トレーニングの効果……………挟間雅章・島嶋雅子・藤原広臨…465(4)
- 精神障害を有する人における幸福を促進する作業療法プログラムの効果検証—非ランダム化比較試験……………野口卓也・京極 真・西本由香里・森 親子・片尾勇人・細川聖司…911(6)
- ストレスチェックで測定される諸要因はプレゼンティズムと関連する……………田谷 元・志村哲祥・石橋由基・岬 昇平・井上 猛…1037(7)
- 成人の発達障害アセスメントのための、WAIS (Wechsler Adult Intelligence Scale) 用行動チェックシートの作成……………川瀬英理・綱島三恵・渡辺慶一郎…1045(7)
- 10代における乱用薬物の変遷と薬物関連精神障害患者の臨床的特徴……………宇佐美貴士・松本俊彦…1139(8)
- 文章完成法テストの臨床的有用性を高める人工知能システム活用の試み—希死念慮を持つ患者の文章から推定されるビッグファイブ性格特性……………平野真理・那須川哲哉…1269(9)
- Biological Rhythms Interview of Assessment in Neuropsychiatry (BRIAN) 日本語版の信頼性と妥当性の検討……………成瀬麻夕・駒田陽子・岡島 義・井上雄一・坂野雄二・井上 猛…1277(9)
- 統合失調症の社会機能に陰性症状が与える影響—体験症状因子と感情表出因子が社会機能に与える影響のモデル化……………

……………岡田宏基・平野大輔・谷口敬道…1393(10)
強迫性障害と双極性障害の併存に関
する研究—社交不安障害との比較
……………多田幸司…1403(10)

〔ミニレビュー〕

不確実性の推定と自閉スペクトラム
症—神経ロボティクス実験による
症状シミュレーション
出井勇人・村田真悟・尾形哲也・山下祐一
……………219(2)

〔短 報〕

共感幻覚を呈した統合失調症の1例
……………正山 勝…91(1)
Lithium carbonate 内服による急性リ
チウム中毒で舌痛を伴う味覚障害
が生じた1例
羽生将太・杉田尚子・藤原広臨・川合千裕
松田美由紀・村井俊哉……………343(3)
アトピー性皮膚炎と自閉スペクトラ
ム症の合併例に見られた“皮膚む
しり症状”に対してエスシタロプ
ラムが著効した経験の報告
……………林 真紀・土岐 茂・小山田孝裕…923(6)
新型コロナウイルス感染症を主題と
した妄想を伴う退行期メランコリ
ーの1例
……………永野溪舟・大澤達哉・針間博彦…1413(10)
精神病症状を伴う躁病を呈したクッ
シング病の1例
山本真文・石橋正敏・佐藤 守・内村直尚
……………1665(12)

〔動 き〕

第25回 World Congress of the Interna-
tional College of Psychosomatic Medi-
cine 印象記……………鈴木洋平・加藤 敏…349(3)

〔資 料〕

成人期自閉症スペクトラム障害にお
ける発達障害ダイケアプログラム
後の就労状況の検討
大森 裕・中村 暖・横井英樹・五十嵐美紀
太田真里絵・佐藤綾夏・澤登洋輔・青柳啓介

森井智美・佐賀信之・太田晴久・岩波 明
……………95(1)
アスリートのメンタルヘルスリテラ
シー教育プログラムに関するナラ
ティブレビュー
小塩靖崇・藤井千代・畠山健介・水野雅文
……………475(4)
東京大学医学部附属病院における発
達障害検査入院の試み①
江口 聡・黒田美保・濱田純子・江里口陽介
金生由紀子……………929(6)
愛媛大学医学部附属病院子どものこ
ころセンター開設後2年間におけ
る初診患者の受診動向
橘 侑南・河邊憲太郎・城賀本敏宏・相原香織
福田光成・見山朋恵・越智麻里奈・伊藤瑠里子
芳野歩美・服鳥秀幸・南立美美子・堀内史枝
上野修……………1055(7)

自殺行動と関連する要因について—
精神科救急患者レジストリを用い
た臨床特徴の解析
宮崎秀仁・長谷川花・野田寿恵・澤野文彦
杉山直也……………1149(8)
情報社会における若年層の「悩み・
困りごと」相談に関する考察—岩
手県盛岡市における実態調査を基
にして……………川乗賀也・富澤浩樹…1159(8)

〔紹 介〕

Process-Based Therapy—認知行動療
法の新たな展開
菅原大地・増山晃大・福井晴那・能渡綾菜
水野雅之・松本 昇……………1539(11)

〔私のカルテから〕

中高年期に側頭葉てんかんを発症し
た脳梁欠損症の1例
……………熊谷 亮・一宮洋介…105(1)
前頭部間欠律動性デルタ波(FIRDA)
を呈した神経核内封入体病
(NIID)の1例
高東祥一郎・竹之下慎太郎・寺田整司
川田清宏・曾根 淳・山田了士……………1549(11)

〔書 評〕

マインドフルネス精神医学—マイン

ドフルネスに生きるメソッド……大野 裕…352(3)

《精神医学の基盤》4—精神医学の科

学的基盤……………田中謙二…484(4)

カプラン臨床精神医学ハンドブック

第4版—DSM-5*診断基準による

診療の手引……………高橋英彦…1288(9)

NEW 精神科研修ハンドブック ……原田誠……1418(10)